



報道各位

2002 年 12 月 13 日

サイボウズ株式会社
最高経営責任者 高須賀 宣
最高技術責任者 畑 慎也
最高執行責任者 青野 慶久
最高財務責任者 山田 理

サイボウズ株式会社 2002 年 第 3 四半期業績報告

サイボウズ株式会社(東京都文京区 最高経営責任者 高須賀 宣)は、本日、2002 年第 3 四半期(2002 年 2 月～2002 年 10 月末日)の業績を発表致しました。

同期の売上高は、連結で 1,626 百万円(前年同期比 442 百万円減)、経常利益 463 百万円(前年同期比 138 百万円減)、当期純利益 210 百万円(前年同期比 101 百万円減)となりました。

単体では、売上高 1,576 百万円(前年同期比 476 百万円減)、経常利益 480 百万円(前年同期比 207 百万円減)、当期純利益 275 百万円(前年同期比 122 百万円減)となりました。

第 3 四半期は、数百人～数万人規模でのご利用を想定した EIP 型グループウェア「サイボウズ ガルーン」の開発を進め 9 月に発売を開始致しました。5 月に発売したエージェント型グループウェア「サイボウズ AG」の改良・改変を行い、11 月の「サイボウズ AG バージョン 1.2」のリリースに向けて準備を進めました。また、「サイボウズ DB メーカー」の後継版「サイボウズ デヂエ」を 10 月に市場投入致しました。更に、米国子会社の Cybozu Corporation は 11 月の発売に向けて「Share360 Version 2.0」の開発を進めました。新バージョンでは米国市場のニーズを幅広く取り入れた他、タイムゾーンの設定などグローバル化を推進する基盤を作ることができました。

売上減少の主な要因は、「サイボウズ AG」のプロモーションの遅れにより、製品認知度が不十分となったこと、また、9 月に発売した「サイボウズ ガルーン」の販売支援体制構築が遅れたことによると分析しております。

今後につきましては、「サイボウズ AG」は、ダウンロード販売を中心とする販売方法を強化し、より高い確率で購買に結びつくプロモーションを展開いたします。それと共に、販売代理店の間接販売を一層強化することにより、「サイボウズ ガルーン」を一日も早く軌道にのせるよう努めて参ります。

※サイボウズ、Cybozu、ガルーン、Garoon、デヂエ はサイボウズ株式会社の登録商標、または商標です。
Share360 は Cybozu Corporation の商標です。

《本件に関するお問い合わせ先》

サイボウズ株式会社 <http://cybozu.co.jp/>
〒112-0004 東京都文京区後楽 1-4-14 後楽森ビル 18 階
IR 担当 山田・久保田 pr@cybozu.co.jp